

これからの京都大学

京大が、新輝点。



KYOTO UNIVERSITY

WINDOW

構想



世界や社会に通じた窓を開け風通しをよくし、野生的で賢い学生を育てることが私たち京都大学の共通の夢であり、目標です。

Wild and Wise **I**nternational and Innovative **N**atural and Noble

Diverse and Dynamic **O**riginal and Optimistic **W**omen and the World

国際化推進

海外拠点、On-site Laboratory、Kyoto iUP、
国際アドミッション支援オフィス、ジョイント・ディグリー、ダブル・ディグリー

研究力強化

高等研究院、白眉プロジェクト・若手研究者支援、
がん免疫総合研究センター

産官学連携・社会連携

産官学連携の新しい京大モデル、人文社会科学の未来形発信

【国際化推進】海外拠点 / On-site Laboratory

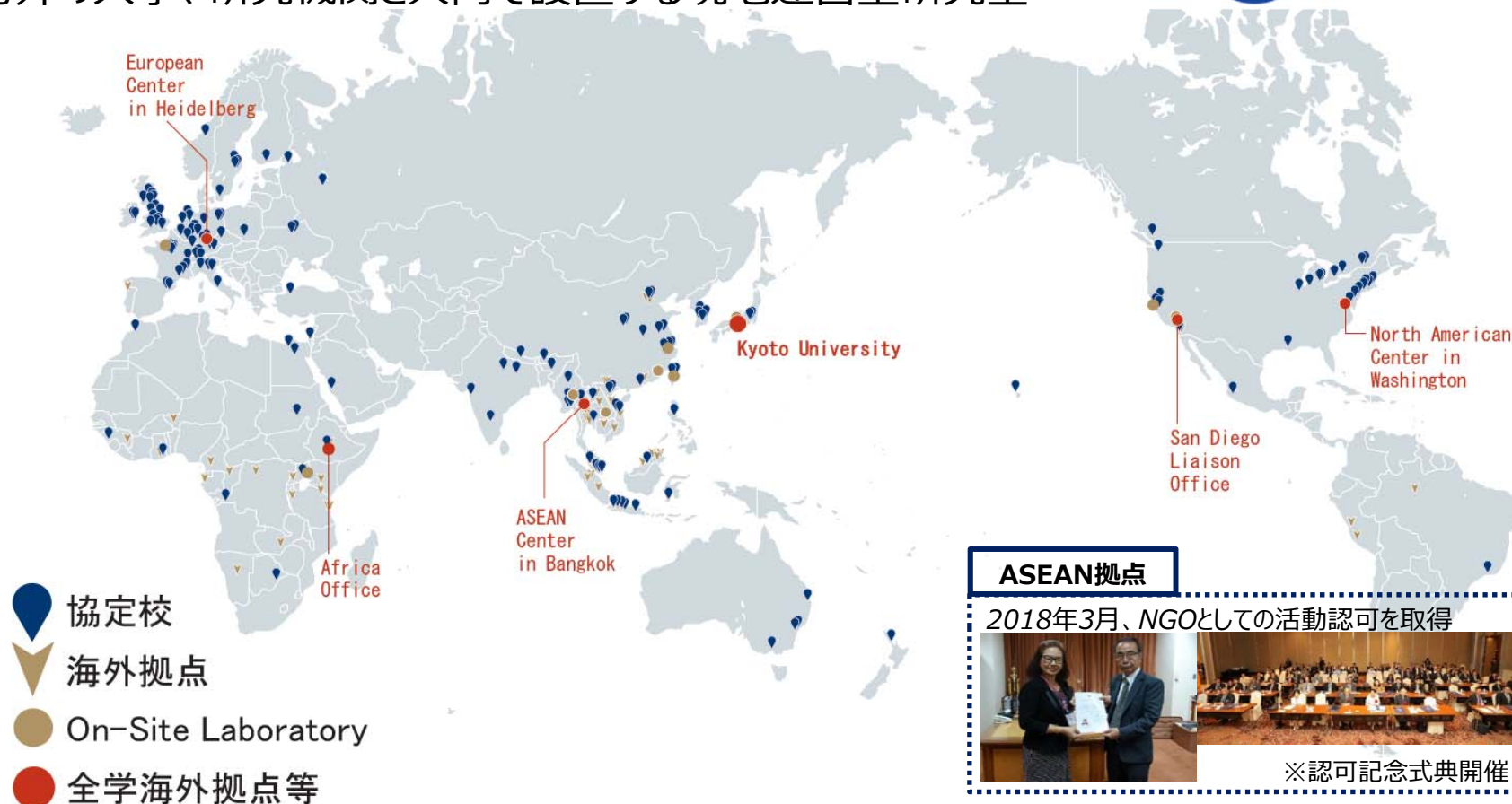


海外拠点

59の部局設置拠点と3つの全学的な海外拠点を展開
各地域における研究活動支援、教育活動支援、国際化支援、ネットワーク形成を推進

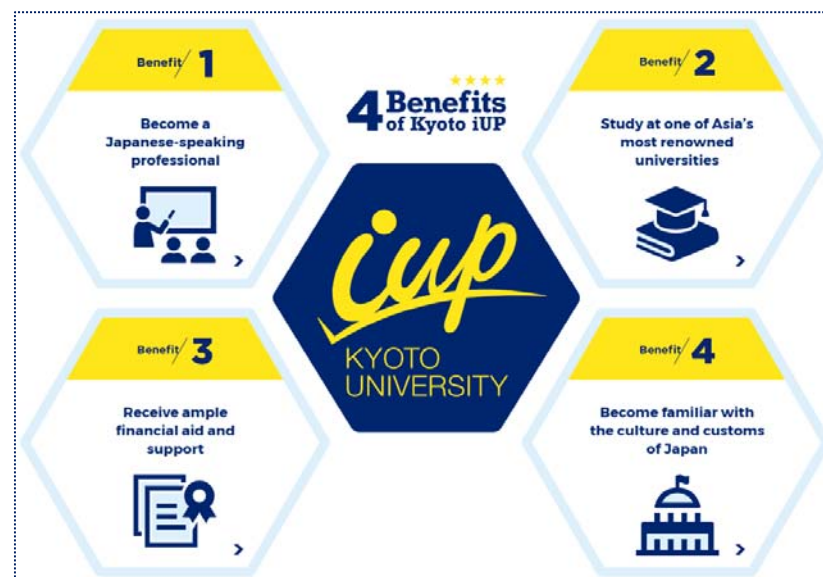
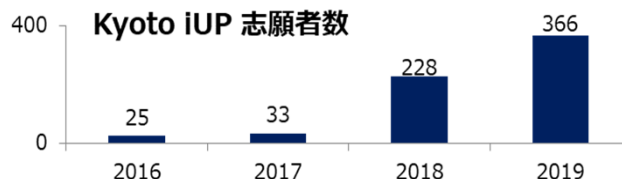
On-site Laboratory

海外の大学、研究機関と共同で設置する現地運営型研究室



Kyoto iUP

- 世界各国のトップ高校を中心に広報・リクルート活動を展開し**最優秀層の学部留学生を受入**
- 入学時の日本語能力を問わず、入学後の徹底した日本語教育を経て、日本語による専門教育の実施
- 企業等の参加を得てKyoto iUP留學生育成コンソーシアムを設立し、将来の日本社会を国内外から支えてくれる高度外国人材を共同で育成
- 日本企業等でのインターンシップを必修化し、卒業後も日本企業・社会への定着を促進



IAAO (International Admissions Assistance Office/国際アドミッション支援オフィス)

- 各国の教育事情等の調査分析を基にした、優秀な留学生獲得のための広報・誘致活動の戦略策定
- 全学海外拠点や地域同窓会等を活用し、重点対象地域を中心に**大学院留学生リクルート活動を支援**

Joint Degree/Double Degree プログラムの拡大

- <JD> 京都大学・ハイデルベルク大学国際連携文化越境専攻（修士課程）
京都大学・マギル大学ゲノム医学国際連携専攻（博士課程）

- <DD> 京都大学（経営管理大学院）-コーネル大学国際連携コース等 22件のプログラムを実施

(2020年4月以降開始分を含む)

【研究力強化】 高等研究院/白眉プロジェクト・若手研究者支援 /がん免疫総合研究センター



高等研究院：以下の4部門が融合的に国際的な最先端研究を推進

- **高等研究センター**
：世界に卓越した研究者が特別教授等として独創的研究を推進
- **研究拠点**
：分野横断的な融合研究の推進
物質－細胞統合システム拠点 (iCeMS)、ヒト生物学高等研究拠点 (ASHBi)
- **連携研究拠点**
：他機関との連携による最先端研究の推進
産総研・京大 エネルギー化学材料オープンイノベーションラボラトリー (ChEM-OIL)
理研-京大科学技術ハブ (RIKEN-Kyoto U Hub)
- **寄附・産学共同研究部門**
：医学物理・医工計測グローバル拠点 (iCeMS-CiMPhy) における『物理学と臨床医学の融合』研究の推進



Copyright © Nobel Media AB 2018.
Photo: Alexander Mahmoud.

白眉プロジェクト・若手研究者支援

白眉プロジェクトにより、世界トップレベルの研究者として活躍するとともに、次代の学術を担う人材を育成
2009年以降167名の雇用実績と、終了者の70%が国内外の研究機関でテニユア職やテニユアトラックを獲得



今後、白眉プロジェクトをはじめとする若手教員の活躍の場を増強するほか、研究のスタートアップ
に対する研究費支援や研究のさらなる進展を目指すステップアップを研究費の面から支援する学
内ファンドを展開

医学研究科附属がん免疫総合研究センター (CIRC)

国内外のがん免疫研究者が分野横断的に集結し、附属病院等との連携のもと、基礎から臨床応用まで一貫
通貫の研究体制を整備

【産官学連携】産官学連携の新しい京大モデル



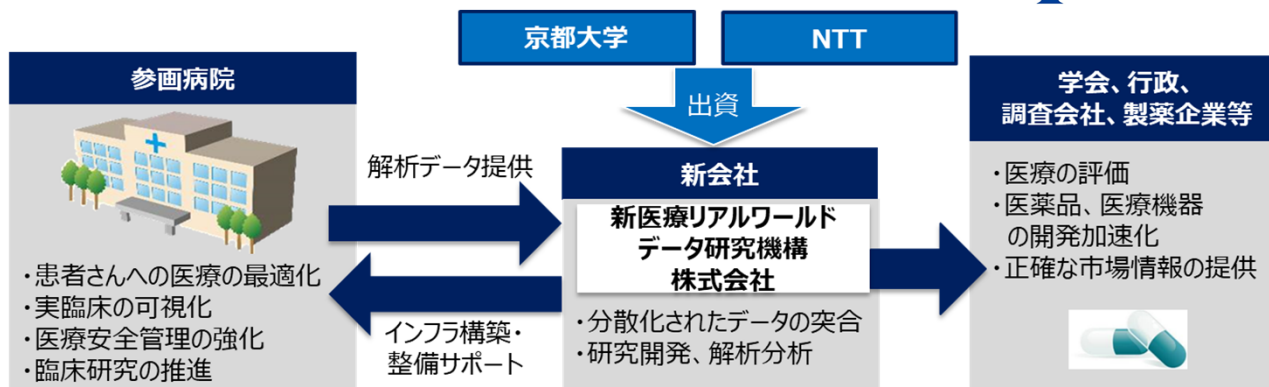
京大モデル



- 「京大オリジナル（コンサルティング、研修・講習）」「京都大学イノベーションキャピタル（ベンチャー支援）」「TLO京都（技術移転）」「iPSアカデミアジャパン（技術移転）」の機能別事業会社を運営する産官学連携の新しい「京大モデル」を構築し、産学連携バリューチェーンを創出
- これら事業会社を有機的に連携させながら、本学の理念や方針と、効率的運営を確保するための自立性とを両立させた「京大収益事業」を一体的に展開

新医療リアルワールドデータ研究機構株式会社【令和2年2月3日設立】 PRIME-R

- リアルワールドデータ(RWD)の構築と活用により、実臨床の可視化と医療安全管理の強化をはかり、医療技術の向上や新医療の創出に貢献



人社未来形発信ユニット

- 「人文・社会科学の未来形発信」の実施主体として、本学における学際的・部局横断的研究の促進や成果発信を実施
- 日本の学術界における人文・社会科学分野の牽引役へ

全学シンポジウム

- 第1回：アジア人文学の未来
- 第2回：女性がつくるアジア人文学
- 第3回：アジア人文学と産学連携

—京大人社とNTT・日立との共同研究を通じて—



人社未来形発信ユニット
Unit of Kyoto Initiatives for the Humanities and Social Sciences

日立京大ラボ / NTTとの共創

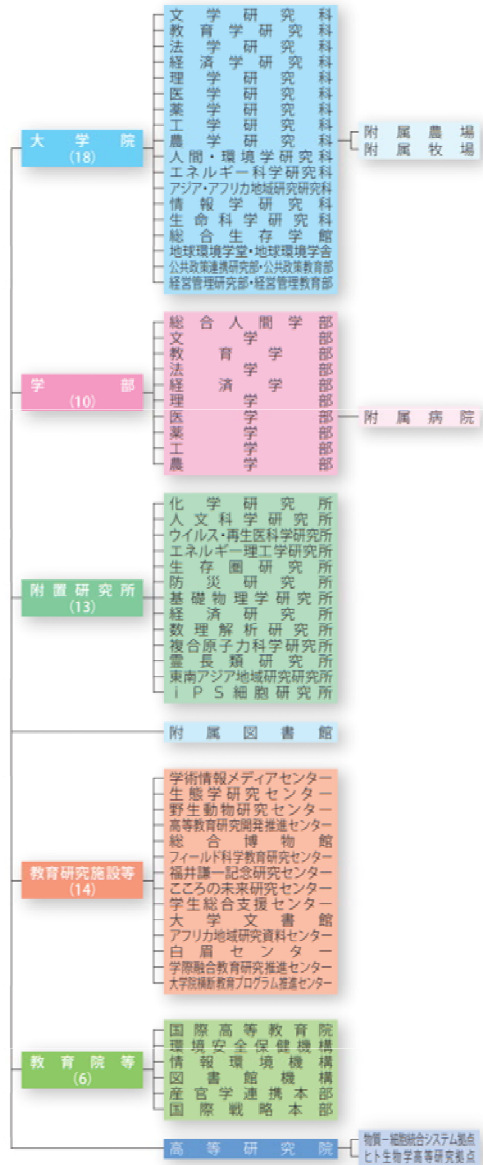
- AIの活用により、持続可能な日本の未来に向けた政策を提言（こころの未来研究センター・広井教授 他）
- IOWN時代を支える生きがい・倫理・社会制度について、京大とNTTとの共創を開始（文学研究科・出口教授）



学域・学系制



部局

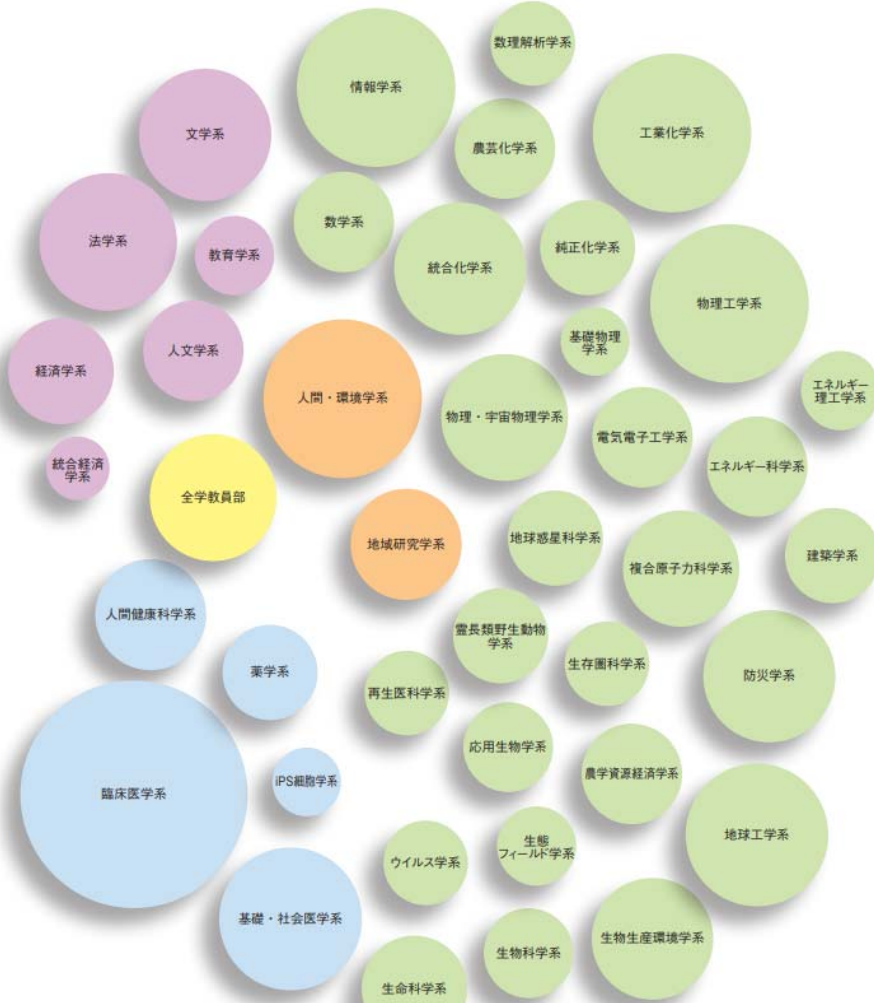


教員人事機能移行



- ・教員人事選考
- ・定員管理
- ・各教員のサービス管理
- ・各教員のエフォート管理

学域・学系



人文・社会科学域
 自然科学域
 医・薬学域
 学際学域
 全学教員部

6学系
 27学系
 5学系
 2学系

国立大学のさらなる発展に向けて



1. 大変革の時代における国立大学法人のあり方と制度的検証の必要性

- ✓ 国際化・多様性の時代と社会における国立大学の役割の再考
- ✓ 公共財としての国立大学を支える各種制度の振り返りと検証
- ✓ 指定国立大学法人制度の意義の再検証

2. 今後検討すべき制度的課題について

国際展開

- ✓ 国際展開のさらなる推進、優秀な留学生の戦略的獲得
弾力的な学生定員管理、国際教育研究連携の拡充、促進のための弾力的制度

産学連携

- ✓ 新たな産学連携の推進体制の強化
子会社を全体統括するホールディングカンパニー（持ち株会社）の設立

経営基盤

- ✓ 長期的見通しを持った経営を可能にする財務基盤の確立
中期目標期間にとらわれず柔軟に活用できる運営資金（運営費交付金、間接経費）の拡大

評価

- ✓ 合理的・実効的な評価制度への抜本的転換
国立大学法人制度の趣旨に立ち返った中長期スパンの観点での評価への転換、評価の簡素化